

CUBE

No.

11 キューブ
IHI
PARKING
NEWS

Summer,
1995



IHI
石川島播磨重工业
パーキングシステム事業部



1月17日午後2時37分。神戸市中央区、1,350メートル上空。
下にJR三宮駅、右上に山陽新幹線新神戸駅。市街地から
大火災の白煙が立ち上っている。(写真提供/国土地理院)



中央区琴ノ緒町の
「ことのパーク・
118」の周辺も大
きな被害を受けた。

阪神・淡路大震災と 立体駐車場 被害状況とその対応

D E V E L O P - M E N T 立 体 展 望

阪神大震災発生から5ヵ月が
経過しようとしています。
各方面で今なお懸命な復旧作業が
続けられていますが、IHIも、
メンテナンス担当のIUKを中心に
延べ3千人を超える態勢で対応しました。
今回の立体展望では、大震災によって
立体駐車場にどれだけの被害があったか、
また、仮復旧、本復旧に向けて
どのように対応したか、
特に被害が集中した
神戸地区のデータをもとに
改めて振り返ってみます。

ESSAY・FREE WAY

被災地 の桜



二宮 善彦
NINOMIYA YOSHIHIKO

石川島播磨重工業株式会社 理事
関西支社支社長

悪夢のような1月17日から100日だった。それにしても、生物のたくましさにはびっくりする。私のマンションの前に、芦屋川が流れている。本当に風光明媚な場所で、右には六甲山、左には海が見える。川の両側は桜並木である。

あの地震で川沿いの古い大きな住宅が倒壊したり、火災で焼け落ちたりしてずいぶん風景が変わったが、桜は一本たりとも倒れず、今年も見事な花を咲かせた。一本一本の木は、大きさも姿も花の量も全部違うし、咲いていく順序もまちまちなのに、全部咲きほこると一つの風景になってしまうのはなんともすばらしい。今年は心なしか色が薄く、あたかも死者を弔うが如く悲しい感じもした。

誰一人川岸で宴会をする人とてらず、時々若い二人連れが静かに語らう姿が、今年の風景には似合った。やはり人間は自然の方に合わせるべきなのかもしれない。今回の被害の大きさが必ずしも人災とは思わないが、この大いなる大地に勝手気儘に造作をしそれが壊れて大騒ぎをしているのは、一人相撲ではないか。天地創造から考えれば、1,000年に一度のクシャミなんか何の変わったことでもない。

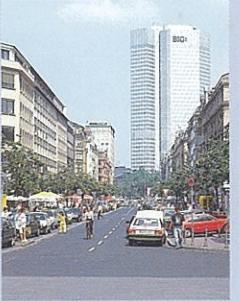
さりとて、この現実にはどうしようか。

やはり桜の木のように一人で立つたましさと、連携プレーで一つの事に向かう助け合いが必要だ。

震災地には1,000本近いタワーパーキングがあった。神戸地区にも約150本。すべてのタワーパーキングを点検し、完全倒壊は別として、わずか20日余りで復旧させた関係者の努力には、頭が下がる。交通手段もなく徒歩で、ガス・水もなく弁当で、朝から晩までほこりまみれで活動された皆さんを支えたものは何か。一つの使命感と機械への愛着だと思う。

我が関西支社でも、いろいろな事があった。今この震災が残してくれた最大の遺産は、皆が助け合う連帯感が生まれたことだと思う。

来年は芦屋川の桜も、色濃く、明るく咲いてもらいたいと思うこのごろである。



表紙のことば

フランクフルト市カイザー通り
(ドイツ)
6世紀に「フランク族のマイン川渡渉点」と呼ばれて以来、ヨーロッパ交通の十字街として政治、宗教、経済、学問の要衝となつたこの都市は、文豪ゲーテも生んだ。その伝統は現在も国際的な金融、商業、文化を育み続けている。中央駅と超高層ビルのBGF銀行を結ぶカイザー通りは、新旧の建物がみごとに調和し、ひとときの憩いを求める各地の人々が車を駐める。

CUBE
IHI PARKING NEWS
Summer, 1995 No.11

CONTENTS

- | | |
|----|---|
| 1 | ESSAY
『被災地の桜』 |
| 2 | 立体展望
阪神・淡路大震災と立体駐車場
被害状況とその対応 |
| 7 | ユーザー訪問 ●和田興業株式会社
これから駐車場は地域社会との共生を考えるべき |
| 9 | 景観シリーズ ●東芝福岡ビル
街の邪魔にならないものを |
| 10 | パーキング百科 ●最新技術情報
機械式駐車場の円滑性を考える |
| 11 | 海外駐在員報告 ●マレーシア
クアラルンプールの駐車場事情 |
| 13 | 駐の文化史 1
古代オリエントの波止場と駐車場 |
| 14 | キューブコミュニティ
九州にも広がるIHI
下関市営細江町駐車場が堂々完成 他 |
- 『CUBE』=「立体」の意。三次元的な思考を要する時代の扱い手でありたいという希望をこめた誌名。

IHI立體駐車場被害状況

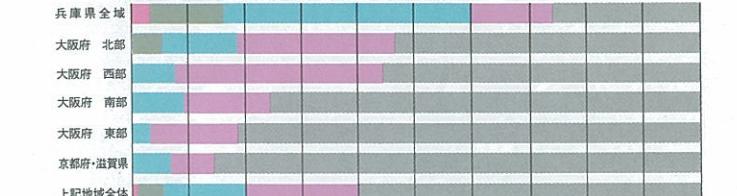
阪神・淡路大震災では、大阪・神戸地区の約一千件の大型機械式駐車場のうち、約四〇%が何らかの被害を受けている（図A参照）。このうち、震度7を記録した神戸地区の被害状況を見てみると、タワー・パーキングの被害については、小破・中破が全体の約半数、大破やビルの全・半壊に伴う全損については意外に少なかった。

また、（社）立体駐車場工業会が調査したIHIを含む全メーカーの近畿圏における立体駐車場の被害状況のデータが三月末に発表されたが、これを見ても、被害状況は小破・中破に止まつたものが多く、グラフの推移は近似している（図B・図C参照）。

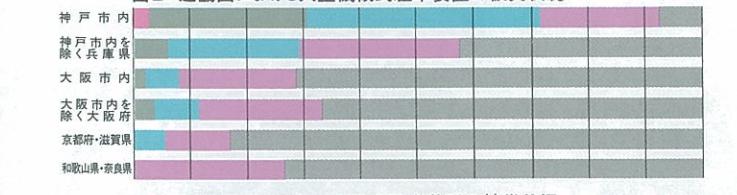
これらのグラフが示すように、全体に、被



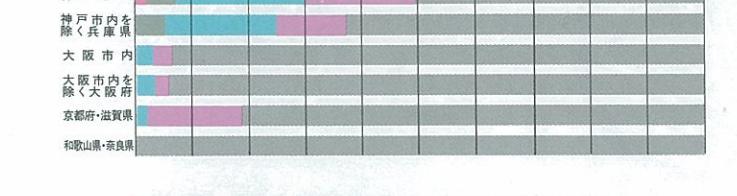
図A IHI大型機械式駐車場の被災状況



図B 近畿圏における大型機械式駐車装置の被災状況

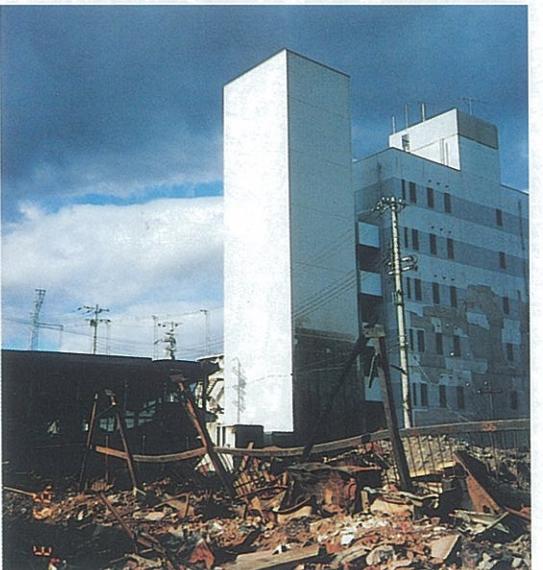


図C 近畿圏における二・多段式駐車装置の被災状況



■全損 隣接したビルの倒壊・基礎の傾き等により、解体を余儀なくされた。
■大破 外装割れ・鉄骨変形・上部回転部での転倒・ハーベット落下。
■中破 チェーンの脱線・ハーベット・ハンガー・レール等の変形・車のはみ出し。
■小破 各部ローラーの割損他。
■被災なし

立体駐車場工業会アンケート調査より



外壁パネルを焦がしただけで延焼を免れた
IHI製タワー・パーキング（長田区）。

害の約半数が小破・中破に止まっており、立體駐車場は地震に強いことができるであります。

IHIの対応

一月十七日未明—大震災発生

IHIのメンテナンス部門を担当しているIUK（石川島運搬機械株式会社）は、機械式駐車場の故障や異常事故等が発生した場合に、即座に復旧作業に出動できるよう一年三六五日、二十四時間態勢で備えている。

一月十七日、大震災発生直後の午前二時前、家族と家屋の安全を確認したばかりの夜間を七時三十分ごろ到着した。

当時、神戸サービスセンターには、一七名の社員が在籍していたが、電話回線の寸断によって無事を確認する手立てもなかった。

一名がセンターに残つて、事務所の整理をし、他の一名が近くの社員宅を回り、十一時ごろまでに五名が揃つた。

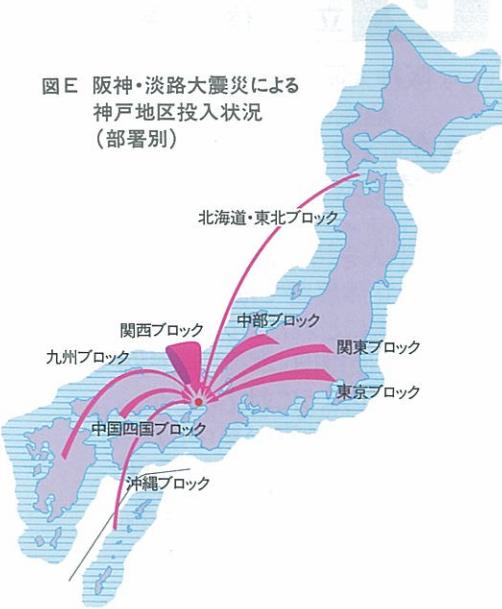
連絡要員として一名をセンターに残し、二組で元町地区、三宮地区に分かれてタワーバークを巡回して、各部の状況を確認する手立てを用意した。

人一組で元町地区、三宮地区を回り、十二時ごろまでに五名が揃つた。

連絡要員として一名をセンターに残し、二組で元町地区、三宮地区に分かれてタワーバークを巡回して、各部の状況を確認する手立てを用意した。



図E 阪神・淡路大震災による
神戸地区投入状況
(部署別)



一月十九日—自転車とバイクで機動力を確保翌十八日は、道路の損壊や交通渋滞に対処するため、サービスセンター以外に自転車やバイクを持ち寄り、四グリップに分かれ、タワーパーキング、二段・多段式駐車場の点検作業を続行した。この日のうちに、神戸サービスセンターに帰ると、社員の家族からおじいさんと一緒に、神戸サービスセンターへ向かう。元町地区は徒歩で回りました。とにかく行ける限りのところまで行きました。

一月十九日—応援要員を得て、仮復旧へ

十九日には、中部ブロックなどから応援要員が到着した。震災後一、二日は神戸へ入ることができず、各地からの応援は大阪地区での点検に注力し

一月十九日には、中部ブロックなどから応援要員が到着した。震災後一、二日は神戸へ入ることができず、各地からの応援は大阪地区での点検に注力し

た。

</div

反省と今後の課題 さらなる安全性の追究

被害を貴重な教訓として、今後の製品開発、メンテナンス技術の向上に向けて努力を続けていく。

調査グループ、積算・調達グループが、二月いっぱいですべてのパークリングの診断を完了したことによって、三月一日からは総動員で本復旧工事に本腰を入れて取り掛かることになった。

仮復旧、調査・診断が完了し、本復旧工事が軌道に乗ったことで、東京本社の復旧対策本部は解散、神戸サービスセンターの現地復旧対策本部にすべての指揮を移管した。これ以降、四月三十日現在までに復旧作業のために投入された総人員は、延べ三千人以上にのぼった。

冒頭に述べたように、今回の大地震で立体駐車場に全壊・大破の被害が少なかつたということは、耐震性において優れているというこの証明である。

しかし、この事実に倣うことなく、定期的なメンテナンスの実施、日常の保守・点検、また、音や振動などの小さな異常も見逃さない管理態勢が必要なことは言うまでもない。IHIは、大地震によるパークリングの被害の大小を問わず、これらの異常の一つ一つを細かく分析し原因を追究することで、今回の



大きな被害を受けた
パークリングの本復旧
作業が進められている。(3月)



道路工事も着々と進
行している。(3月)
神戸の街並みも復旧され、生氣をとりもどした。



復旧なって営業を再
開した「このパーク・
118」の現況。

これからの中古車は 地域社会との共生を 考えるべき

—まず、今回の大地震について、お伺いしましょう。

「今でもこれは悪夢ではないだろうかと思うことがあります。何よりも不幸に遭われた方々をお悼みしますが、一瞬にして消えた経済面の被害も一〇兆円に上ると言われているのですから」

—関東や東海地域では、大地震が予測されていたのに反し、関西では大地震は起こらないと言わっていました。また、日本の高速道

神戸市中央区に本社を置き市内外
数十カ所で駐車場を運営するほか、
分譲・賃貸マンションなど
不動産業を幅広く展開している
和田興産株式会社社長の和田憲昌氏に、
阪神・淡路大震災について、
また駐車場事業の経営理念について
伺ってみた。

阪神・淡路大震災で駅全体が陥没した神戸高速鉄道大開駅にほど近い大開通りに位置する水木通りパーク。4月現在、周囲では道路の復旧作業が続けられている。



路は大丈夫だと言っていたのに、倒れてしまつたわけで、まるに悪夢と言われた心情をお察しいたします。IHIとしても最大限の対応策を取つたつもりですが、パーキングの復旧作業についてはいかがだったでしょうか？

「幸いに当社のパーキングは、それほど大きな被害を受けずに済んだうえに、復旧についての十分な対応をしていただきました。一部では、一〇日も経つのにまだ車が出せないなどの苦情もありましたが、こういう時はお互い様ですか、事情を説明するとお客様も冷静になられてご理解をいただけるなど、全般的にお客様の反応は冷静でした」

「それはIHIとしてもありがたいことだと感謝しております。

「その点はIHIの機械が優秀だということでもあります。震度7という大震災で被害が少なかつたというのは大変なことです。多くの家やビルが倒壊しているなかで、一見ひょろひょろっとしていかにも倒れそうなタワー・パークィングが小被害だった。IHIのハードは非常によくできています。しかし、私がIHIさんに期待したいのは、駐車場問題についてもよい機械を提供することだけではなく、駐車場業という角度でも考えていただきたいということです。そうすれば、さらに新しい視点が生まれてくると思います」

社会的使命がある ところには必ず ビジネスチャンスがある

——ハードだけでなく、ソフトの面も大事にしなくてはいけないということですね。

「そのとおりです。現代の都市における駐車場問題は、たいへん重要なテーマだと考えら

要だという理由が考えられるからなのです」

他の業態も含めた かたちで駐車場の 運営を考える

——商店街や周辺地域の発展のためには駐車場が不可欠だということですね。

「この木本通りの駐車場の場合も、本当のところは駐車場にしたくなかったのです。しかし、近くにスーパー・マーケットができて車が非常に混雑するので、何とか駐車場を作つて欲しいという要請を受け、はじめて駐車場に見てみれば、あそこで他の事業を経営する方がずっと儲かります。したがって、駐車場だけではなく、カラオケ店を併設して、どうにしてみれば、あそこで他の事業を経営するのだと理解していただきたい。同業他社のみを見ているだけではダメで、われわれに他のビジネスを選ばれたら困る、駐車場ビジネスを選択させるのだという考え方を持つていただきたいのです」

——駐車場というのは公益性のある施設ですが、それを他の一般のビジネスと比較して同じ土俵で勝負できる環境を整えなければいけないということですね。

「ここで駐車場を経営したらこれだけの収益が上がる、そのための設備投資にいくらかけられるのが必須条件です。よそのメーカーの機械に比べていくら安いなどということで納得しているようない、ビジネスは成り立たないのです。一般に、日本では何でも高い。それを変えていかなければ日本は沈没します。

だから、われわれは震災以降の賃貸住宅の価

格を一割五分落としています。それぐらい落とせば、他社がついてくるかどうかというのがボーダーラインです。私はダイエーの中内功さんの弟子ですからどうしてもこういう発想になるのです。住宅だつてまだまだ安くできる。一戸建てについても、現段階ではいろいろな規制がありますから一定の値段が必要ですが、規制を排除したら半値ぐらいになります。今のような規制を統一したら、やがて、東南アジアが同じようなものを作り出していくでしょう。使用する建築資材や材料などにまでも規制があるのは日本特有の状況だと思います。今のような規制を統一したら半値ぐらいになります。大型の変革によって土地の利用方法が変わってきます。しかし、先程も言つたとおり国際競争力がなくなってしまいます」

——営業駐車場だけでなく、マンションにもタワー・パークィングが数多く採用されています。現在の傾向としてはマンションの場合だと一段、多段式の方が多いと思うのですが。もちろん、どこの都市でもマンションなどを建てれば駐車場の付属義務がありますから、最低限必要な駐車場は作ります。しかし、いずれは不足することになります。当初は不要だと考えてマンションに入居された方も、余裕ができる車を持つた際には駐車場を欲求するからです」

——震災後のは神戸では
駐車場の運営は
難しくなる

——現在、震災からの復興が進められていますが、これから神戸の駐車場はどうなるのでしょうか？

「増加は難しいと思います。特に、空き地を利用した駐車場などは非常に少なくなります。ご存知のように、現在でも四万人以上の

方が避難所生活を強いられており、みんな住宅に困窮しているわけです。そんななかで青空駐車場などを営業したりしていたら社会的な非難を受けています。今、神戸市から一千戸の住宅を作つて欲しいと要請されています。したがって、われわれも今まで青空駐車場だったところを住宅に変えていかなければならぬのです。大きな変革によって土地の利用方法が変わってきます。しかし、先程も言つたように駐車場がなくては街が動かなくなる。違法駐車も増えるし、交通も渋滞する。こうした矛盾を解決できるのが、文明の利器であるタワー・パークィングでしょうね。ですから、さまざま社会の流れを見ながら、その中でどうしたら駐車場業が成立し得るのかをもつと考へていただきたい。社会的使命のある仕事は、一生懸命やれば回り回つてみんなの生活が良くなるはずです。一つの分野だけではなく、他分野や一般の人々の生活向上にとつても波及効果があるのです」

——IHIの社長は、「技術をもつて社会に貢献する」ですが、優秀な機械を作るだけではなく、ソフト面でも魅力ある製品を作つていくことですね。

「そのとおりです。私が常日頃から心掛けていたのは『共生』ということです。最近は経済界でもこの言葉がよく聞かれますが、仏教では「ともいき」と読みます。自分のためだけではなく、自分の生き方が他人に感銘を与える、他人に幸せをもたらす生き方をしなければならないということです。これを座右の銘として、今後も駐車場業を含めて事業展開をしていきたいと思います」



「IHIさんとのお付き合いは、もう10年近くになります。タワー・パークィングは機械そのものの優秀さもさることながら、営業マンの方の人柄に惹かれて導入しました」と語る和田興産株式会社社長の和田憲昌氏。



神戸市中央区
和田興産株式会社



れます。駐車場がなかつたら、街が動かない。駐車場というのは社会的使命を持つてゐるのです。そして、社会的使命があるところには必ずビジネスチャンスがある。したがつて、われわれは駐車場業を行なつてゐるのですが、必ずしも駐車場業をしなくともいいわけです。駐車場よりも賃貸住宅を経営した方がいいと判断したら賃貸住宅になります。しかし、なぜ駐車場なのかと言えば、その地域においては賃貸住宅よりも駐車場の方が社会的に必

32台×4基連立で128台収容可能。このうち1基は大型車も入庫可能である。



ターンテーブルを配し、出入口に余裕を持たせた出入庫しやすい設計となっている。

外壁には、神戸の街をモチーフにしたイラストが描かれている。



■和田興産株式会社
本店／神戸市長田区
営業本社／神戸市中央区
創業／明治32年
設立／昭和41年
資本金／3200万円





視点360°

景観シリーズ
第5回福岡市
東芝建物株式会社
東芝福岡ビル

街の邪魔にならないものを コンピュータグラフィックで見る玄海灘の青い波

ランドマークというよりは周囲の景観にマッチするもの、街の邪魔にならないものということをコンセプトに、ビルとは分離して駐車場を考えてみました。

これまでの駐車施設は機能が最優先でしたが、単なる「ハコ」ではなく目を楽しませるものを作ろうと、いろいろ検討した結果、コンピュータグラフィックで玄海灘の波を再現することにしたのです。

第三十八回 SDA サインデザイン優秀賞と第八回福岡市都市景観賞（B部門）をいただき、街の中でもなかなか好評を得ています。特に遠くから見ると青い波のうねりが本物以上に美しいと自負しています。

もちろん、地域や周囲の建物の状況によつて素材やデザインは臨機応変に考える必要がありますが、今や駐車場も、メーカーもユーチャーも一緒になって街並みに配慮すべきだと考えていく時期に来ているのではないかでしょうか。

気がつかないくらい快く街に溶け込むほど見て楽しい駐車場を作つてみたいですね。



第28回SDAサインデザイン優秀賞(右)、第8回福岡市都市景観賞(左)を受賞。



東芝建物株式会社取締役開発企画部長の高田俊雄氏(左)。同開発企画部主査の片山功氏(右)。

機械式駐車場の円滑性を考える

EVERYTHING
パーキング百科
駐車場問題を考える

E

円滑の意味

辞典では、「円滑」を「物事が支障無くはかどること」と定義している。

駐車場法第一条（目的）に、「……、道路交通の円滑化を図り、……」と定められており、この場合の「円滑」は辞典の「物事」を「道路交通」と置き換えるだけで意味がはつきります。

機械式駐車装置は、法律上では特殊駐車装置と呼ばれている。この取り扱いを定めた、「駐車場法施行令第一五条の認定基準について（通達）」の特殊駐車装置の安全性の項では、「特殊駐車装置は、駐車場利用者がその保管を委託しようとする自動車を円滑かつ安全に保管するものでなければならない」と定めている。ここでは、「道路交通の円滑化」とされたいた部分が、「自動車を円滑化」となり、單に「物事」を「自動車」と置き換えて、その意味は判然としない。

機械式駐車装置の円滑性

道路交通する道路と自動車を駐車させる場所

機械式駐車装置の円滑性

をつなぐ「アプローチ（車路）」から成り立っている。

駐車場法では、駐車場設置により道路交通に支障が出てはいけないとされている。通達が駐車場法のもとに施行されていることから、通達は道路交通に支障が出ないような機械式駐車装置を設置するようと解釈できる。

機械式駐車装置も駐車場なので、利用者が入庫したい時に駐車スペースが空いていれば速やかに入庫でき、出庫したい時には速やかに出庫できる状態を円滑といいう。

機械式駐車装置は機械装置を使用しているため、自動車の走行能力や駐車場の構造だけでなく、設計された時に決めた機械としての搬送能力、言い換えれば処理能力がある。

処理能力は高ければ高いに越したことはないが、現在の実用的な技術水準、建設時と運営によって駐車場の円滑性、耐久性などを考慮して決められている。

一方、駐車は自動車に乗った利用者が自動車から降りて何等かの用事を行なう時に生じる現象で、何等かの用事の種類、言い換えると用途によって駐車している時間や入出庫にかけられる時間が異なる。

銀行などの駐車場は利用する時間が短いの

で高能力にしなければならないが、住宅など車庫は通常駐車時間が長いだけでなく、出入庫に多少時間がかかるかもしれないといえる。

用途が同じでも、営業形態が変われば必要とする能力は変わってくる。例えば、一口に営業用駐車場といつても月極専用駐車場、時間貸専用駐車場、月極・時間貸併用駐車場などがあり、その特性は微妙に違っている。

月極専用駐車場の経営を考えた場合には駐車スペースの大小が収入を左右するが、時間貸専用駐車場では駐車スペースだけでなく一カ所の駐車スペースに一日何台駐車させたかという回転率が収入を左右することになる。

建設大臣認定制度では、円滑性を機械式駐車装置の処理能力とし、その装置が一般公共の用に供する駐車場として使用できる最大台数を定めている。最大台数を決めるにあたっては、日本全国の駐車場の実態調査結果の平均駐車時間や入出庫状況から平均駐車時間に相当する機械式駐車装置の全車総入替時間を一時間と定め、この能力を出せ

る限界台数を建設大臣認定の最大台数としている。

建設大臣認定制度は、その装置が一般公共の用に供する駐車場として使用される場合を想定しているが、条例などで一般公共の用に供する駐車場でない場合にも建設大臣認定を要求される事例が増えるにしたがって、住宅用などの機械式駐車装置の普及に支障が生じており、建設省でもこの見直しを検討している。

また、建設大臣認定の御墨付きがあればどんな用途にも使用できるという安易な考えも広まっているが、建設大臣認定の最大台数はあくまで能力設定が決められない場合の目安であって、銀行とかデパートといったように用途が明確な場合には、その都度、円滑性を考えた台数の設定が必要なことはいうまでもない。

機械式駐車装置を上手に使って、所期の目的を経済的に達成する、言い換れば利用者は十分あるのに利用できない駐車スペースがら不満が出る駐車場にないために、機械式駐車装置における円滑性の必要性や重要性の認識と理解が必要である。

2020年を目指すマレーシア クアラルンプールの 駐車場事情

インドシナ半島からシャム湾を挟んで長く南に垂れているのが、マレー半島。半島の中央でタイと国境を分かち、南端ではシンガポールに接している国がマレーシアです。国土面積33万平方キロメートル、人口約1800万。主な民族構成は、マレー系6割、中国系3割、インド系1割となっています。首都クアラルンプールの面積は335平方キロメートルで、300万人が住んでいます。急速な経済発展が進むクアラルンプールから、駐車場事情をリポートします。

IHIクアラルンプール事務所
ロハニ・ハムザ
Rohani Hamzan



建物前のスペースを利用したメーターシステムのパーキング。

マレーシア経済事情

マハティール首相が提案する“Vision 2020”は、二〇二〇年までにマレーシアを先進工業国へ仲間入りをさせようというものです。政府のみならず、国民全体にとても重要な突破口となっている。

そのための経済政策の第一段階として、国产車「プロトンサガ」を製造する計画が実行に移され、現在、順調に生産活動が行なわれている。国内需要を喚起するため、プロトントサガは当初、一万八千RMで売り出されたが、現在の価格は五万RM（約二〇〇万円）である。マレーシア全体の国产車の市場占有率は約六割となっている。

* 1 RM = 約四〇円

クアラルンプール駐車場事情

クアラルンプールの駐車場には、次の四つのシステムがある。

① クーポンシステム

一時間当たり一RM（約四〇円）十五% サービス税

② メーターシステム

一時間当たり一RM（二時間まで）

③ クロスパークリングシステム（オフィスビルやホテル内の駐車場）

一時間当たり一～三RM

④ 青空駐車場

一日五～六RM

また、商業ビルの月極め駐車料金は、自由駐車（専用スペースなし）の場合が一五〇RM（約六千円）、指定駐車（専用スペースあり）が二〇〇RM（約八千円）となっている。

日本のオフィス街の駐車料金が、三〇分で

三〇〇円と聞いているが、これに比べれば、クアラルンプール市内の駐車料金は、かなり「良心的」と言えるであろう。

前述の新交通システムが開通すると、市内の駐車料金は値上げされる可能性があり、そうなると自動車で通勤する人は少なくなると予想される。現在でも、政府は自動車一台に四人乗車のキヤンペーンを行なっている。

機械式駐車場

現在のところ、クアラルンプールには機械式駐車場は、中華街にあるマラヤホテルの多段式駐車場が一基設置されているのみである。

クアラルンプール市内の地価は、まだ他国に比べて安く、スペース的にも現在はそれはほど問題はないので平面駐車場がほとんどで、機械式駐車場の本格的需要は、これからというのが現状なのである。



クアラルンプールの
ダウンタウン風景。



ラッシュアワーの
クアラルンプール
市内の道路。

クアラルンプール交通事情

マレーシアの交通機関は、乗用車、オートバイ、バス、タクシーなどであるが、路線バスの数が少ないとから自動車で通勤している人が多く、一日当たり約二万台の自動車が市内に出入りしている。この台数を市内の道路の長さに比較すると約七倍になると言われており、交通渋滞の激しさが推測できよう。

交通事故は一時間に二件の割で発生しており、故障車も多いので、交通渋滞は日増しにひどくなる一方である。

このような交通渋滞の対策として、一九九六年の完成をめざして新交通システムの建設が進められている。これは、LRT（Light Rail Transport）、すなわち簡易鉄道と呼ばれる高架式の鉄道であるが、路線の数も限られていてことから、市内の交通渋滞をどれだけ緩和できるかは、今のところ未知数である。



クアラルンプールで最も一般的な青空駐車場。



マラヤホテルの多段式駐車場。

古代オリエントの波止場と駐車場

人・類は「能力を持つ者」だといわれる。

この「能力」とは道具を使う才能であつて、人間は自立の当初より物を作り始め、獣の飼育を試みたときから自在に駆けさせたり駐めたりする技能を身につけてきた。その手法は三万年くらい前の山頂洞人やクロマニヨン人まで遡り得るのであるが、正確な記録はない。しかし、一萬年ほど前からの灌漑農業の開発によって四輪車や帆船が造られ、道と水路も整備されていった。

そして、最初の都市文明が前三十五一前三十世紀にオリエントで興り、現代の私たちの暮らしの基礎ができた。都市はそれぞれの民の守護神を祀る神殿を中心として、その広場からは大路が縦横に伸び、ティグリスあるいはユーフラテスの大河と直結する運河も都城を横切っていた。

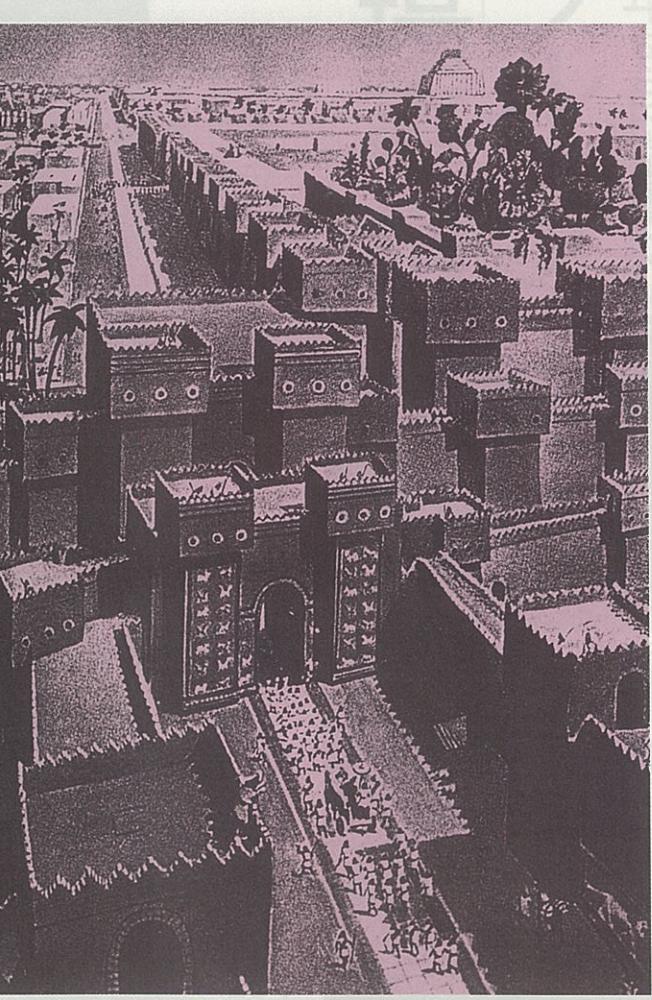
彼は円舟の中に足を踏み入れ、

彼女の町シラランへ（走らせ）、シラランの波止場に舟を接岸させた。

エンシはシラランの女神の（神殿）中庭で頭を天に向けて（高々と）上げて、パンを捧げ、冷たい水を注いだ。

これはシユメールの都市ラガシュの様相を伝える粘土板『グデアの神殿讃歌』の一節だが、アッカド王朝に滅ぼされたものの前二十世紀に復活した人口十万人のこの都では、

街々に運河の繋留地があり、人々は自由に自家用船を泊めていた。神官、王、戦士団に加えて商人、医師、建築師、大工や石工、鍛冶屋、金属とか皮革などの細工職人たち、それに農民や漁夫までも含めた市民は日干し煉瓦でできた中庭のある共同住宅に住み、それぞれの用途に応じた車を所有していた。富裕な人たちの家は二階建てで十部屋以上、皮の敷物に羊毛の壁掛けという豪華な設備で多数の召使いを抱え、長距離用の馬車や船舶があつた。



バビロン・イシュタル門と行列道路。遠景に懸空庭園と聖塔が望まれる。(ウンガーによる)

なマルドウク神殿などを望む、彩色浮彫で飾られたイシュタル門の行列道路は、地下と高架の二重構造だった。市街を取り巻く城壁の上は、前五世紀にギリシアのヘロドトスが「ふちに沿つて互いに向かい合つた一階建ての屋舎を建て、それらの屋舎の間は四頭立ての戦車を乗り回せる余地をあけておいた」(『歴史』)と驚き

していっているよう、煉瓦とアスファルトで造られた駐車場になつて、戦車を乗り回せる余地をあけておいた。

史」と驚きをこめて記しているよ

うに、煉瓦とアスファルトで造られた駐車場になつて、戦車を乗り回せる余地をあけておいた。

C³
キューブコミュニティ
COMMUNITY



福岡市で開催された第三回IHI量販品フェア。



去る三月九日、十日に、福岡市の九電体育館において第三回IHI量販品フェアが開催されました。

今回は、シャトルパーキングシステムの模型を展示し、九州地区の皆様へシャトルパーキングをご中心にIHIのラインナップをご紹介しました。

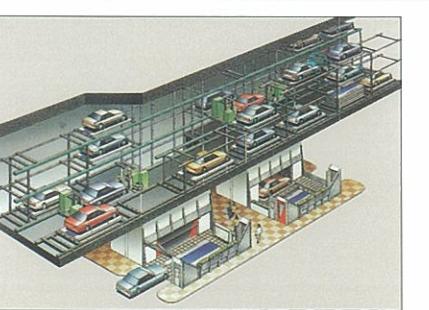
また、駐車場についての講演会も行なうなど、多くの皆様とよりよい駐車場をつくるためにIHIでは全国各地でコミュニケーションを図っています。

九州にも広がるーTー

Event

シャトルパーキング
第五号機を受注

from SAITAMA



IHIシャトルパーキング・システム「ツインバレット型」の模式図。

全国展開を図っているIHIシャトルパーキング・システムの第五号機を、このたび埼玉県の与野駅西口浦和地区第1種市街地最開発事業向けに受注しました。

このシャトルパーキングは、最開発事業の一環として建設されるマンションの地下に、居住者用のパークリングとして設置されるもので、仕様はスペース効率を重視した三層ツインパレット型。収容台数は一一七台で、大型車、ハイルーフ者も入庫可能。完成は、平成八年十一月の予定です。

ト型。収容台数は一一七台で、大型車、ハイルーフ者も入庫可能。完成は、平成八年十一月の予定です。

ト型。収容台数は一一七台で、大型車、ハイルーフ者も入庫可能。完成は、平成八年十一月の予定です。

連続傾床式五〇〇台収容
下関市営細江町駐車場が
堂々完成

下関市から受注し建設を進めていた、下関市営細江町駐車場がこの四月に完成。営業を開始しました。

同駐車場は四階五層の自走式立体駐車場で、建築面積三二九平方メートル、延べ床面積一万二千四百四十九平方メートル、五〇〇台が収容可能です。

港町である下関にふさわしく、帆船をイメージした斬新なデザイン。



下関市営細江町駐車場。昼間は青い空によく映える真っ白な帆船、夜景は豪華客船を思わせるデザイン。

CUBE No.11
Summer, 1995

発行日●1995年6月15日
発行●石川島播磨重工業株式会社
パーキングシステム事業部
〒100 東京都千代田区大手町2-2-1
新大手町ビル Tel.03-3244-6408
編集責任者●樋川敬一郎(第一営業部部長)
編集●営業推進グループ
制作●株式会社RIVアソシエーツ
印刷●株式会社リプロ
◎石川島播磨重工業株式会社 禁無断転載複写

お問い合わせは、左記石川島播磨重工業㈱パーキングシステム事業部営業推進グループ様までお願いいたします。
ご投稿も募集していますので、よろしくお願いいたします。

CUBEに対する意見
ご投稿をお寄せください。

インが取り入れられています。
同市内の駐車場不足は、慢性的な問題となっていますが、この駐車場の完成によって駐車場不足が改善されることが期待されています。

CUBE編集部では、皆様からのご意見や、記事内容についてのご意見や、今後このような記事を載せてほしいなどのご要望がありました。

また、パーキングについての

ご投稿も募集していますので、

よろしくお願いいたします。

お問い合わせは、左記石川島

播磨重工業㈱パーキングシステム事業部営業推進グループ様ま

でお願いいたします。



ニネヴェの復原図。(レイヤードによる)

清田 圭一 (比較思想・文化論)